

## 2022 年度

## 授業概要

科目名	地域活動演習Ⅰ				授業の種類	演習	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科1年		必修・選択	必修	
〔授業の目的・ねらい〕									
現場の指導者の下で、利用者との関わりを見学、或いは指導者の近接の指導の下で交流を行うことにより、さまざまな施設における作業療法士の関わり方や役割を学ぶ他、地域における施設独自の特徴や役割を学ぶ。									
〔授業全体の内容の概要〕									
臨床現場で、見学演習を行う。それに付随して、現場を取り巻く環境に関する知識に関して、レポート等を作成する。									
〔講師の実務経験〕									
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕									
施設の中での作業療法士の役割、関係部所との連携を知ることができる。必要とされる知識に関して、自らが調べ獲得する姿勢をもつことが出来、部分的に獲得できる。									
回数	講義内容								
1	三田市社協での見学演習（オリエンテーション）								
2	三田市社協での見学演習（障がい者、高齢者との交流）①								
3	三田市社協での見学演習（障がい者、高齢者との交流）②								
4	三田市社協での見学演習（障がい者、高齢者との交流）③								
5	三田市社協での見学演習（障がい者、高齢者との交流）④								
6	三田市社協での見学演習（障がい者、高齢者との交流）⑤								
7	三田市社協での見学演習（障がい者、高齢者との交流）⑥								
8	三田市社協での見学演習（障がい者、高齢者との交流）⑦								
9	三田市社協での見学演習（障がい者、高齢者との交流）⑧								
10	三田市社協での見学演習（障がい者、高齢者との交流）⑨								
11	三田市社協での見学演習（障がい者、高齢者との交流）⑩								
12	三田市社協での見学演習（全体報告会）								
13	三田市社協での見学演習（全体報告会）								
14	県リハビリセンター・施設と福祉用具の見学①（または、車イス講習会）								
15	県リハビリセンター・施設と福祉用具の見学②（または、車イス講習会）								
	定期筆記試験								
【 準備学習・時間外学習 】									
【 使用テキスト 】									
書籍名			著者名			出版社			
なし									
【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】									
履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする									